

「保育実習で大切にしたいこと、そして・・・」

平成28年5月23日（火）修文大学

明照保育園 園長 中島 章裕

* 「保育園落ちた！日本死ね！！」

* 「保育実習の心構え・・・」

Q：「中学生と先生の絵本の読み聞かせ、子どもはどちらを選ぶ？」

- ・体調を整える
- ・友達と協力
- ・具体的な目標を持つ
- ・失敗を恐れるな！出来なくて当たり前（一步前が出る）
- ・実習は誰のため？
- ・言い訳探して終わるな！
- ・行き詰まったり、迷ったら・・・先生（保育士）になろうと思った動機を思い出してみる。

* 「実習で注意したいこと・・・」

Q：「人間の白目はどうしてあるの？ 一目惚れってホント？」

- ・挨拶と会釈
- ・笑顔
- ・プレッシャーに打ち勝て（甲子園球児の作り笑い）
- ・「報告・連絡・相談」（ほう・れん・そう）
- ・楽しむこと（好きこそものの上手なれ）
- ・辛いときに癒してくれるのは？
- ・プロはいつも正しいの？
- ・保育士とは・・・子どもと向き合う職業、でもそれだけじゃない！
他にも向き合うものが・・・（

子ども（相手）を理解しようとするのがスタート→

子ども（相手）を理解することが出来ない→相手がなにを求めているのかが見えない

→どのように支援をして良いのかが分からない→子ども（相手）の信頼を得られない

- 子ども（相手を）理解する第一歩は、子ども（相手）の気持ちに寄り添えられるか（考えられるか）？
これが出来てこそ、「傾聴・受容・共感」ができる。